マメコガネ(Japanese beetle)

Popillia japonica



ブドウの葉を食害するマメコガネ成虫

発生生態

成虫は年1回発生し、ブドウ以外の果樹、野菜、マメ類も食害します。幼虫は土の中で越冬します。

京都府では、6月中旬頃から成虫の発生が多く見られ、ブドウでは、成虫が葉を網目状に食害します。

防除対策

被害は果樹園の周辺部に多く見られる傾向がありますので、園の周辺部を良く観察し、発生が見られれば、発生初期は捕殺で、発生が多ければ薬剤で防除します。